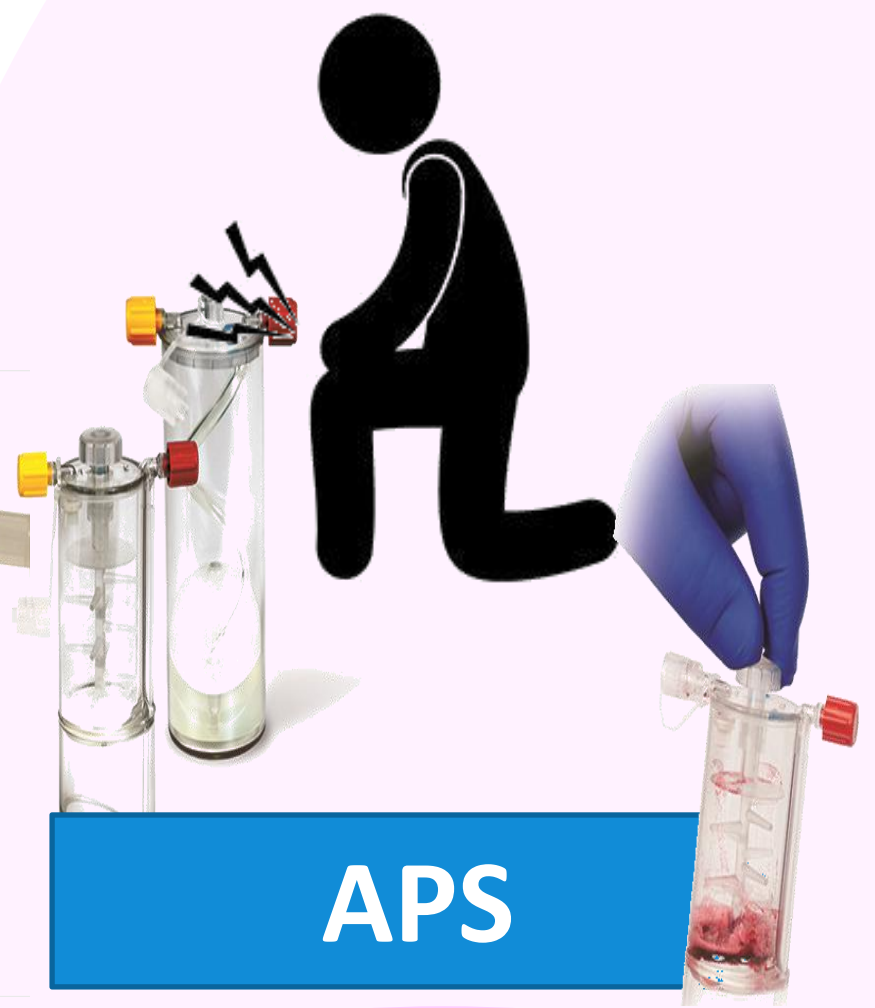


PRP療法 APS療法って何？



PRP

筋肉・腱投与がメイン



関節症専用

PRP

PRP（多血小板血漿）療法とは・・・

血液に含まれている血小板という成分を用いた治療法。血小板はいわゆる、かさぶたを作る働きで知られ、その組織修復能力を活かした治療法がPRP療法と言われます。

スポーツ選手等が筋肉や腱等のスポーツ外傷によく使われて、新聞記事になったりしますよね。

実は、このPRP療法、筋肉や腱だけでなく、膝の痛みにも効果的な成分が含まれている事が分かってきました。

関節の痛み専用のPRP、それがAPSです。

APSは関節症の痛みをブロックする、よいたんぱく質・抗炎症性サイトカインが高濃度含まれており、**次世代のPRPとされています！**